



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2019-20年度
国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
-ROTARY CONNECTS THE WORLD-
マーク・ダニエル・マローニーRI会長
国際ロータリー第2640地区
中野 均ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
(1) 真実かどうか
(2) みんなに公平か
(3) 好意と友情を深めるか
(4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 ホテルハーヴェスト南紀田辺
会長 白井 浩
幹事 古谷 典子
会報委員長 山路 守
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊23-6
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「ハイビスカス-沖縄-」 撮影 柏木壽夫会員

●司会者
白井 浩会長

●ソング
君が代 日も風も星も

●四つのテスト唱和
坪井敏行職業奉仕委員長

●ゲスト
和歌山大学大学院 観光学研究科
瀬戸 陽子様

●ビジター

3月26日～5月28日取り止め

6月4日のプログラム

各委員会
年間活動報告

6月11日のプログラム

各委員会
年間活動報告

出席報告

	第3280回	第3281回	第3282回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	7名	7名	7名
出席計算会員数	82名	82名	81名
出席者	57名	57名	48名
出席率	69.51%	69.51%	59.25%

米山記念奨学生



《シャフィク, ミナ カマル アシャム君》

・米山記念奨学生のミナ カマル君に奨学金(3月)をお渡します。

お知らせ

会長報告

- ・現在、世界中でコロナウイルス感染が拡大しております。先週、先々週と先般の事情で例会の取りやめを行いました。まだ収束宣言には至っておりませんので消毒・マスク使用等で十分ご注意ください。
- ・米山記念奨学生のシャフィク, ミナ カマル アシャム君に奨学金をお渡します。
- ・3月は、水と衛生月間です。
- ・本日、本年度第9回理事会を行いました。会員家族会延期の件、次回以降の例会開催の件、承認されました。家族会は、日程は未定ですが延期となりました。3月26日と4月2日の例会は、クラブ定款第7条第1節(d)に基づき(3)を適用し取りやめとなりました。

幹事報告

- ・大変遅れておりましたが、2018-2019年度概況活動報告・2019-2020年度活動計画の冊子を各自トレイに入れています。
- ・3月のロータリーレートは、110円です。
- ・6月に、ハワイ Honolulu にて開催予定でした国際大会が中止となりましたのでご報告します。
- ・財団室ニュース、ハイライトよねやま、ガバナー月信、近隣クラブ会報が届いていますので回覧します。
- ・天神崎の自然を大切にす会より第28回子どもふるさと絵画展の経過報告書と参加賞に使われたポストカード、お礼状が届いていますので回覧します。

お祝い

会員誕生日 榎本、近藤、玉井、瀬戸、古谷、濱本
配偶者誕生日 大川ゆり(敏彦)
玉置幸子(英人)
瀧本由美子(利生)
結婚記念日 野村、橘、田中陽
皆出席 榎本(31年) 濱口(12年) 木村頼(27年)
白井(28年)
在籍表彰 那須(10年) 新藤(20年)

ニコニコ箱

☆本日の卓話、和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程瀬戸陽子様、宜しくお祈いします。白井、古谷
☆瀬戸さん、田辺ロータリークラブへようこそ!!本日の卓話楽しみにしています。……………福本雅、原見、柏木、近藤、溝口、長井、野田、野村、大木、橘、瀧本、脇村富、濱口、瀬戸
☆久しぶりにRCゴルフで優勝しました。……………福本雅
☆コロナには、手洗いうがい・梅干!……………中田吉
☆今月の楽しいBoLG、大阪より都志見、まるちゃんと私の組が二人の満点で大勝利でした。ニコニコ、コロナに敗けるな。……………渡部

委員会報告

雑誌委員会

河上匡利委員

・ロータリーの友3月号の紹介。

親睦活動委員会

橘 一徳委員長

・3月29日に予定していました会員家族会は、延期となりました。日程はまだ未定ですが、決まりましたらお知らせしますので、よろしくお願いします。

次年度

瀧本利生次年度幹事

・本日例会終了後、次年度予定者会議を行います。出席者の方は、お残り下さい。

野球部

新藤整市会員

・参加予定していました全国ロータリー野球大会が、中止との連絡が入りましたのでご報告します。

プログラム



『熊野でサイクルツーリズム ～女性の視点で観光開発～』

和歌山大学大学院
観光学研究科博士後期課程
瀬戸 陽子 様

田辺ロータリークラブのみなさま、初めまして。こんにちは。本日は貴重な機会をいただき誠にありがとうございます。私は田辺生まれで東京に進学後、2013年にUターンしました。東京在住の頃にツール・ド・フランスを見て自転車ロードレースのファンになりましたが、ある日友人から「見るだけじゃなくて実際に乗った方が良い」と言われロードバイクを購入、サイクリングの魅力にはまりました。大学院ではサイクルツーリズムが主な研究テーマです。2019年に学術振興会若手研究者海外挑戦プログラムの助成を受け、サイクルツーリズムの先進地の一つ、スペイン、サンティアゴ・デ・コンポステラの巡礼路を自転車で約800km走破し、現地調査を行いました。



■欧州で猛威を振るう新型コロナウイルス(3月19日現在)

当初は昨年の現地調査の経験をお話する予定でしたが、昨今の新型コロナウイルスの大流行で観光業界は一変しました。私の滞在地であったスペインを中心に現在の欧州と国際観光の状況を簡単に整理したいと思います。イタリアを端緒にEUおよびその周辺国で感染者数が6万人を超え、その拡大は未だ収束が見えていません。WHOは「ヨーロッパが世界的な大流行の

中心になっている」と判断し、EU域内の移動制限は強化され、大規模なイベントの延期も相次いでいます。スペインはインバウンド受入者数8,277万3千人(2018年)と、世界第2位の国際観光国です。3月14日から2週間、全土で不要不急の外出が禁止されています。

このような状況の中、国連世界観光機関(UNWTO)はパンデミック収束後の復興局面で観光が重要な役割を果たすこと、各国の復興計画に観光を位置づけることを提言しています。

■サイクルツーリズムと女性

サイクルツーリズムでは自転車を主な移動手段として、観光名所を巡ったりその土地ならではの食や自然を体験します。特に公共交通の乏しい地方では移動時の二酸化炭素の排出を減らし、健康増進とリフレッシュ効果も期待できる旅行スタイルで、私はそのターゲットとして特に可処分所得が高く、子育てが終わった女性に注目しています。女性は、ウェアにファッション性を求めるなど、周辺グッズへのこだわりも男性とは異なる市場開発が期待できます。ライトユーザーまで対象にすることができるので、結果的にサイクルツーリズムの拡大に貢献することができます。

サンティアゴの巡礼路では、女性サイクリストは男性と一緒にマウンテンバイクで旅行を楽しんでいました。サイクリスト向けのサービスでは、手荷物搬送や、旅行バックや修理用品までワンパッケージ化されたレンタルバイク、輸送不要の自転車パッキングと配送、地元の自転車ショップも参加するサイクリストに優しいネットワーク、ネットで自由に旅程が組める着地型旅行会社など、自転車旅行を誰でも始められる体制が整っています。

■熊野でサイクルツーリズム

スペインの巡礼路と姉妹協定を結ぶ熊野古道がある南和歌山地域(熊野)でも、サイクルツーリズムに適した観光資産が豊富に揃っています。アクセスもよく都心から自然を求めるサイクリストの増加も見込まれます。滞在期間と客単価を伸ばす余地がある女性サイクリストを念頭に「熊野でサイクルツーリズム」の提案が期待されます。中でも熊野を一周するルートは上富田を発着点に、すさみ・串本へ南下し、那智大社、新宮速玉大社を経由して熊野川沿いを上り、熊野本宮大社を最終目的地とする左回りのルート開発がサイクルツーリズムとしての可能性がより高いと考えます。特に上富田-すさみ間は比較的交通量が少なく、土地に不慣れなサイクリストでも安心してサイクリングができ、食と温泉を楽しみながらゆっくり熊野三山を巡るルートは女性サイクリストにぴったりです。

短い時間ではございましたが、ご清聴を誠にありがとうございました。

